



県内初『東京2025デフリンピック応援隊』に 松戸産農産物ブランド化シンボルキャラクター 「みのりちゃん」が登録されました

2025年11月に東京でデフリンピックが開催されます。日本で初の開催となるこの大会を多くの方が応援し、親しみを持ってもらえるよう、自治体等のキャラクターによる応援隊が結成されております。

この度、松戸産農産物ブランド化シンボルキャラクターの「みのりちゃん」が、県内初となる『東京2025デフリンピック応援隊』として令和7年4月24日付けで登録されましたので、お知らせいたします。

今後、大会エンブレムシートを貼った「みのりちゃん」が市内外の各種イベントに参加し、大会に向けた機運醸成やデフアスリートを応援するためのPRを行ってまいります。

なお、令和7年6月7日に松戸市で行われます、第36回全国「みどりの愛護」のつどいが、「みのりちゃん」が参加する最初のイベントとなる予定です。

1. 登録キャラクター 「みのりちゃん」



(松戸産農産物ブランド化シンボルキャラクター)

「松戸いきいき地場野菜・果実」をキャッチフレーズに、市内産の農産物のブランド化を推進するキャラクターとして2004年に誕生しました。

松戸で採れた新鮮な野菜・果物が大好きで、右手は松戸市の特産品「梨」、左手は「ねぎ」、頭には「えだまめ」のブランド農産物を、体のデザインは松戸の頭文字「M」をイメージしています。

2. 応援隊の登録に至った経緯（メリット等）

- (1) デフバレーボール日本男子代表監督の村井貴行氏が本市出身であり、市として大会のPRや市民への機運醸成に繋げることができる。
- (2) 他自治体の農業系キャラクターが応援隊として登録されており、「みのりちゃん」の認知度が高められる。

※現在、練馬区「ねり丸」（練馬大根）、鳥取県「トリピー」（二十世紀梨）、川越市「ときも」（さつまいも）、土浦市「つちまる」（れんこん）などが登録されております。

※本市は、練馬区で11月に開催される『全国都市農業フェスティバル』に参加し、練馬区のキャラクター「ねり丸」とともに、大会のPRを行う予定です。

3. 参考

東京2025デフリンピック大会ポータルサイト 大会マスコットページ

<https://www.deaflympics2025.com/brand/mascot>

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0073 千葉県松戸市小根本7-8 京葉ガスF松戸第2ビル4階

松戸市経済振興部農政課 ☎047-366-7328

FAX047-366-1165 ✉ mcnousei@city.matsudo.chiba.jp